

特許文書分析・調査・査読支援・グラフ化システム

PAT MINING

ぱっとマイニング **ビューア**

新機能マニュアル

V7.17.1 対応版 2016年12月28日

☑ 「JP-NET/NewCSS連携」機能を新規追加

(※ JP-NETのご契約に、連携オプションの追加が必要です。)

JP-NETとの連携機能として、ぱっとマイニングJPから、JP-NETのデータを取得したり、表示する機能を追加しました。

従来、メインウインドウにあった「公報番号保存」ボタンが、「JP-NET連携」ボタンに変更になり、DNOファイルの保存の他、下記の機能を使用できるようになりました。

● JP-NETで表示

文書一覧などで選択した文書が、JP-NETの結果一覧として表示されます。

● JP-NETでデータ更新

選択された文書について、データに空欄が存在する場合、JP-NETとの連携機能を通じて空欄部分に追加することができます。

● JP-NETで引用公報取得

選択された文書から取得されている“引用公報”について、JP-NETから公報データを取得します。

※ 総合ランキングの“文書中の引用公報”の欄の分析対象が適応されます。

☑ JP-NETで表示

文書ブラウザにも「JP-NETで表示」の機能が追加されました。

☑ JP-NETからの連携機能を使う時に、有効にするマイメニューを指定できる機能を追加

JP-NETから呼び出す“ぱっとマイニング連携機能”にて、データ読み込んだ後に実行するマイメニューを指定することができます。その一覧に表示するマイメニューをあらかじめ指定しておくことができます。

☑ メニュー内の「ファイル読込」に、機能を追加

● ファイルの読込時に、公報番号が同じ複数のデータを結合する機能を追加

追加読込などに、データに重複があった場合、“先に読み込まれた文書”の空欄となっている項目について、“後から読込まれた文書のデータ”が補充され、ひとつの文書データとしてまとめられます。

※ 結合ツールのように、優先順の設定などはありません。

● CSVとテキストなど、形式の異なるファイルをまとめて読み込む機能を追加

複数のファイルを開く際に、形式の異なるファイルが混在している場合、「ファイル形式を自動判断に任せて読込」ボタンが表示され、クリックすることで、システムが自動判断した形式で読込が行われます。

● 「ファイルを開く」を操作後に、「追加読込」「新規読込」のどちらの動作を行うか選択画面が開くように変更しました。

☑ その他の変更

● 「スコア分布」系の戦略分析にて、重要度を集計軸として使用できるよう修正

※ 従来は出願人・発明者・代理人などの名称項目に限定されていました。

● 「設定確認」「ワード分解設定」画面にて、設定内容のファイル保存機能を追加

— 不具合の修正をさせていただきました —

☑ その他・不具合修正(※ぱっとマイニングJPでの修正を含む)

- 数値単位検索時に、英文字列の途中を単位と見なして区切らないよう修正。
例：“10to20”を“10t”“o20”のように分解しないよう修正。
- 筆頭CPCについて、PMGS説明文を取得する動作が使用できない不具合を修正。
- CSVファイル読込時に【OCR】が適切に処理されない問題を修正。
- 名称グループ設定の簡単辞書登録をメインウィンドウから開いた際の動作の不具合を修正。
- 簡単辞書登録を実行したとき、対象の辞書にユーザ辞書がない場合にシステム辞書へ追記が行われる不具合を修正。
- 一時環境取込みの際に、データファイル名が3文字.csvのものが認識されない不具合を修正。
- HYPAT-i2にて、請求項が正しく読込めない不具合を修正。
- 32ビット版の含数分析(全文書)にて、複数のキーワードを指定してワード一致で集計を行うと、2つ目以降のキーワードの結果が集計されない不具合を修正。

— 待望の連携機能が登場！ —

☑ 「JP-NET/NewCSS連携」機能を新規追加機能が搭載されました。

マイメニュー ● 文書一覧 ● 設定確認

抽出条件

検索項目	↓グループ有効	条件	演算子
-----	<input checked="" type="checkbox"/>	文字一致	クリア AND
-----	<input checked="" type="checkbox"/>	文字一致	クリア AND
-----	<input checked="" type="checkbox"/>	文字一致	クリア AND
-----	<input checked="" type="checkbox"/>	文字一致	クリア AND
-----	<input checked="" type="checkbox"/>	文字一致	クリア AND
-----	<input checked="" type="checkbox"/>	単独値	数値 単位指定なし と等値 を含む クリア AND

【抽出解除中】 解除 ▶ 抽出実行

表示項目選択

全て表示

全チェック 全解除

全文書 12件 抽ユーザーメモ編集 F スコア編集 JP-NET連携

公報種別	出願番号	特許番号	出願日	発明の名称	
<input type="checkbox"/> 1	特許公報 (B2)	特願2016-008364	特許-5995259	2016/01/20	自動車及び自動車プログラム
<input type="checkbox"/> 2	特許公報 (B2)	特願2016-01			及び
<input type="checkbox"/> 3	特許公報 (B2)	特願2016-01			組成材
<input type="checkbox"/> 4	特許公報 (B2)	特願2016-01			ユニ
<input type="checkbox"/>	特許公報 (B2)	特願2016-01			
<input type="checkbox"/>	特許公報 (B2)	特願2016-03			
<input type="checkbox"/>	特許公報 (B2)	特願2016-05			
<input type="checkbox"/>	特許公報 (B2)	特願2016-07			
<input type="checkbox"/>	特許公報 (B2)	特願2016-08			
<input type="checkbox"/>	特許公報 (B2)	特願2016-10			
<input type="checkbox"/>	特許公報 (B2)	特願2016-11			
<input type="checkbox"/>	特許公報 (B2)	特願2016-53			

JP-NET連携

対象とする文書

(A) 全ての文書 12件

(B) 表示中の文書 12件

(C) チェック中の文書

※ JP-NETのご契約に、関係オプションの追加が必要です。

処理方法

(1) JP-NETで表示

(2) JP-NETでデータ更新

(3) JP-NETで引用公報取得

(4) DNOファイルを保存

OK キャンセル

文書一覧などで選択した文書が、JP-NETの結果一覧として表示されます。

選択された文書について、データに空欄が存在する場合、JP-NETとの連携機能を通じて、空欄部分に追加することができます。

選択された文書から取得されている“引用公報”について、JP-NETから公報データを取得します。

☑ JP-NETとの連携機能として、ぱっとマイニングJPから、JP-NETのデータを取得したり、表示する機能を追加しました。従来、メインウィンドウにあった「公報番号保存」ボタンが、「JP-NET連携」ボタンに変更になり、「DNOファイルを保存」の他にもJP-NETの連携機能を使用できるようになりました。

☑ 「JP-NETで表示」では、文書一覧などで選択した文書がJP-NETの結果一覧として表示されます。

☑ 「JP-NETでデータ更新」では、選択された文書について、データに空欄が存在する場合、JP-NETとの連携機能を通じて空欄部分に追加することができます。

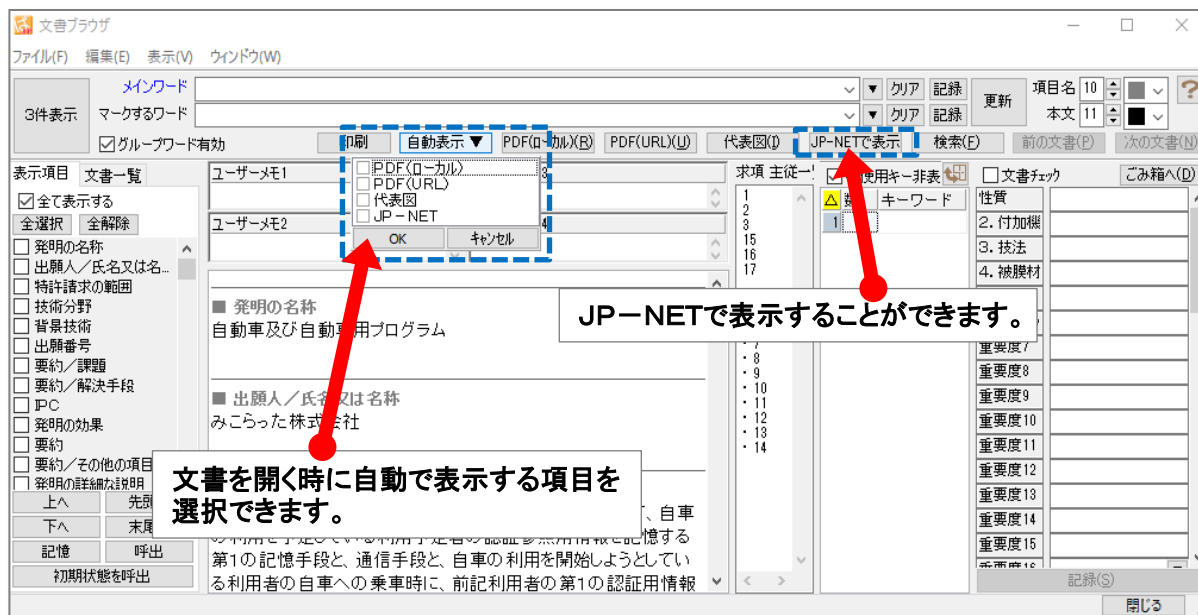
☑ 「JP-NETで引用公報取得」では、選択された文書から取得されている“引用公報”について、JP-NETから公報データを取得します。

★ ここがポイント！ ★

「JP-NETで引用公報取得」では、総合ランキングの“文書中の引用公報”の欄の分析対象が適応されます。

「DNOファイルの保存」では、関係オプションの追加の必要はありません。

- ☑ 文書ブラウザにもJP-NETの連携を簡単に行なう機能が追加されました。「JP-NETで表示」のボタンを押すと文書をJP-NETで表示することができます。自動表示で「JP-NET」を選択しておくとう便利です。



※ JP-NETのご契約に、
関係オプションの追加
が必要です。

- ☑ 「自動表示」の項目選択がプルダウン形式に変更されました。

★ ここがポイント！ ★

NewCSSをご利用のお客様には、「NewCSSで表示」と表示されます。

— マイメニューが自動で表示される —

- ☑ JP-NETから呼び出す“ぱっとマイニング連携機能”にて、データ読み込んだ後に実行するマイメニューを指定することができます。その一覧に表示するマイメニューをあらかじめ指定することができます。
- ☑ マイメニュー各行の右に配置された チェックボックスにチェックが入っている状態で、前記一覧に表示されます。

マイメニュー		文書一覧	設定確認
メニューの一時環境への取り込みと動作 [WEB] ?			
01. 主要出願人(21社) × 出願数	主要出願人(21社) × 出願数	<input checked="" type="checkbox"/>	JP連携 [編集]
02. 主要出願人(21社) × 権利化状態	主要出願人(21社) × 権利化状態	<input checked="" type="checkbox"/>	JP連携 [編集]
03. 主要出願人(21社) × キーワード(20位)使用数	主要出願人(21社) × キーワード(20位)使用数	<input type="checkbox"/>	----- [編集]
04. 主要出願人(21社) × IPCコード(20位)使用数	主要出願人(21社) × IPCコード(20位)使用数	<input type="checkbox"/>	----- [編集]
05. 主要出願人(21社) × FICコード(20位)使用数	主要出願人(21社) × FICコード(20位)使用数	<input type="checkbox"/>	----- [編集]
06. 主要出願人(21社) × Fターム(20位)使用数	主要出願人(21社) × Fターム(20位)使用数	<input type="checkbox"/>	----- [編集]
07. 時系列で見る × 主要出願人(21社)の出願数	時系列で見る × 主要出願人(21社)の出願数	<input type="checkbox"/>	----- [編集]
08. 時系列で見る × 権利化状態	時系列で見る × 権利化状態	<input type="checkbox"/>	----- [編集]
09. 時系列で見る × 出願人 × 権利化状態	時系列で見る × 出願人 × 権利化状態	<input type="checkbox"/>	----- [編集]

チェックボックスのチェックが入っているメニューが、JP-NETからのぱっとマイニング連携機能のデータ読込後の一覧に表示されます。

※ JP-NETの「ぱっとマイニング連携機能」オプションに関連して、機能を追加しました。

★ ここがポイント！ ★

『ぱっとマイニングJP』と『ぱっとマイニング・ビューア』のどちらのソフトも1台のパソコンでご利用の場合は、『ぱっとマイニングJP』の設定が優先されます。

- ☑ ファイルの読込時に、公報番号が同じ複数のデータを結合する機能が追加されました。

【現在のワード分解モード：ワード分解を使用】

ワード分解を使用(E) ■ ワード分解を使用すると、キーワードランキングや各種分析時のワード一致など、キーワードに関連した機能をご利用いただけます。

ワード分解を不使用(D) ■ "不使用"を選択すると、解析処理を行わなくなるため、バックグラウンドで実行される負荷を軽減することができます。

読込み後にコード説明を取得 読込み後に引用情報を抽出

ワード分解の完了時に総合ランキングを自動集計

【既存文書と重複している文書：12件】

■ 公報番号が重複する文書が見つかりました。処理方法を選択してください。

重複しない文書だけを読込む ... 今回読み込む文書から公報番号が重複するものを除外します。

重複する文書を差し替える ... 今回読み込む文書はすべて読み替えます。* 重複する文書のデータは削除されます。

重複する文書で空欄部分を埋める ... 今回読み込むデータを用いて既存文書の空欄部分を更新します。

ファイル名	ファイル形式	文書数	ファイル日時
D:\材付橋フォルダ\新しいフォルダ*.csv	ぱっとCSV形式		83 2016/12/26 14:50:41

表示項目選択	重複	公報種別	出願番号	特許番号	出願日	発明の名称
<input type="checkbox"/> 全て表示	1 既存ファイルとの重複	特許公報 (B2)	特願2016-008364	特許-5995259	2016/01/20	自動車及び自動車用...
<input checked="" type="checkbox"/> 性質/重要...	2 既存ファイルとの重複	特許公報 (B2)	特願2016-012269	特許-6035440	2016/01/26	シート材付き製品の製
<input checked="" type="checkbox"/> 公報種別	3 既存ファイルとの重複	特許公報 (B2)	特願2016-012508	特許-5991447	2016/01/26	芳香族ポリカーボネー
<input checked="" type="checkbox"/> 出願番号	4 既存ファイルとの重複	特許公報 (B2)	特願2016-014979	特許-6005311	2016/01/29	芯材を有する押し出し
<input checked="" type="checkbox"/> 特許番号	5 既存ファイルとの重複	特許公報 (B2)	特願2016-015446	特許-6042004	2016/01/29	インバータ装置に用い
<input checked="" type="checkbox"/> 出願日						

このファイルを読込みますか？ (はい) (いいえ)

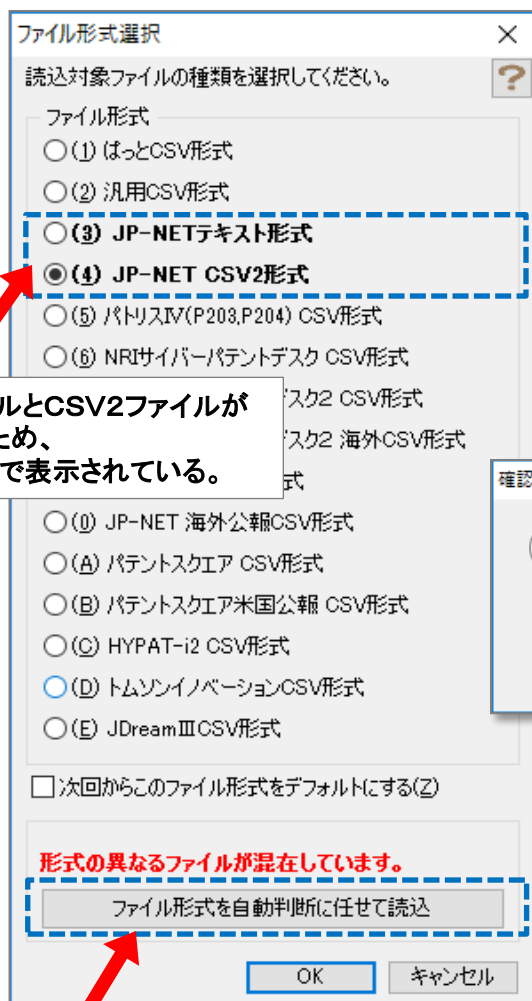
- ☑ 追加読込などに、データに重複があった場合、“先に読み込まれた文書”の空欄となっている項目について、“後から読込まれた文書のデータ”が補充され、ひとつの文書データとしてまとめられます。

★ ここがポイント！ ★

結合ツールのように、優先順の設定などはありません。

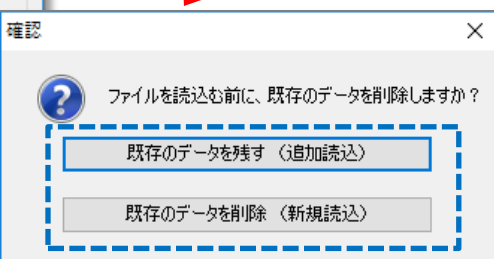
— 形式の異なるファイルをまとめて読込む —

- ☑ CSVとテキストなど、形式の異なるファイルをまとめて読込むことができます。



テキストファイルとCSV2ファイルが混在しているため、二か所が太字で表示されている。

ファイル読込時に「追加読込」「新規読込」のどちらかを選択可能。

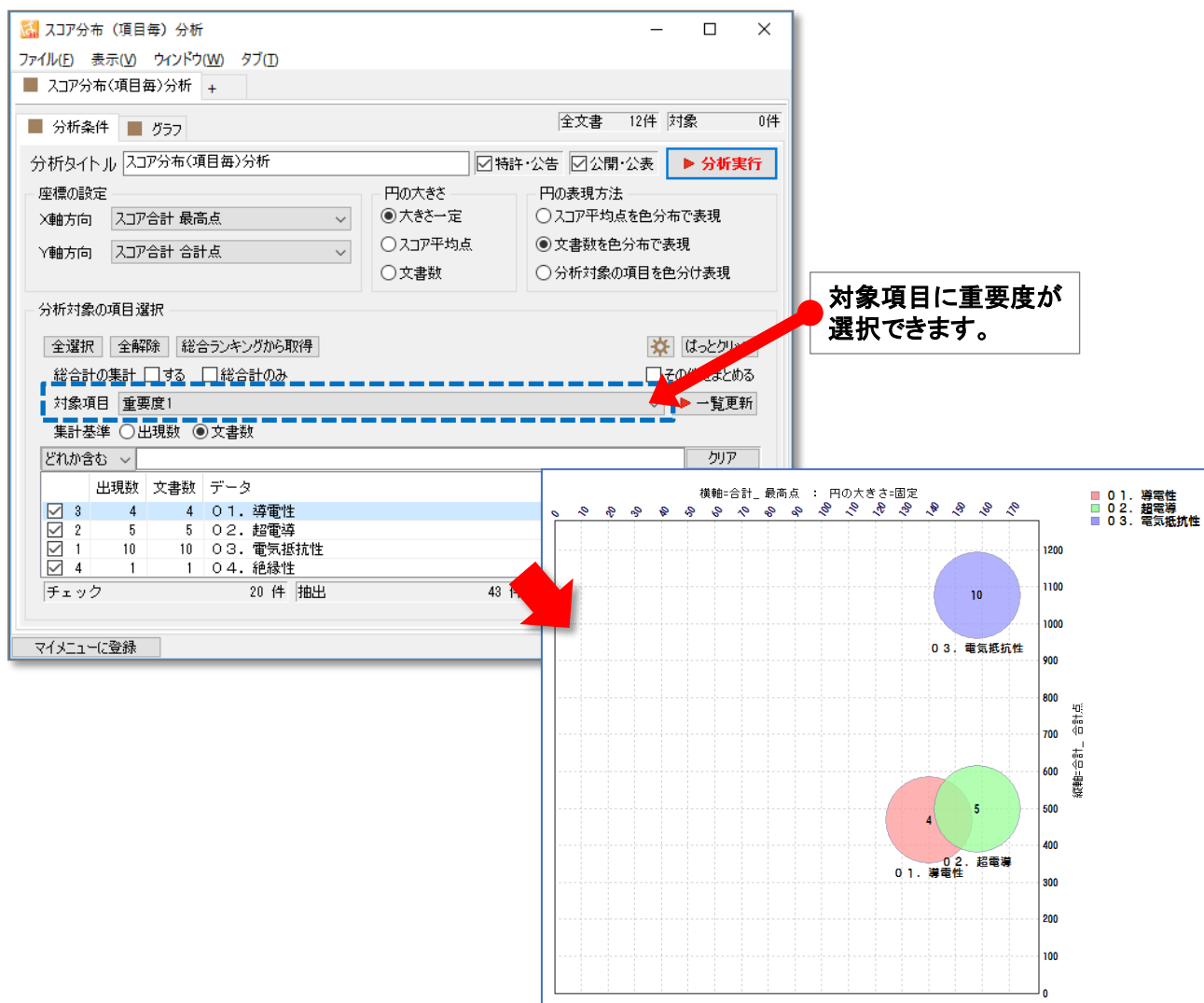


「ファイル形式を自動判断に任せて読込」ボタンをクリックすると、システムが自動判断した形式で読込。

- ☑ 複数のファイルを開く際に、形式の異なるファイルが混在している場合、「ファイル形式を自動判断に任せて読込」ボタンが表示され、クリックすることで、システムが自動判断した形式で読込が行われます。
- ☑ 「ファイルを開く」を操作後に、「追加読込」「新規読込」のどちらの動作を行うか選択画面が開くように変更しました。

— オリジナルの軸のスコアマップが作成可能 —

☑ 「スコア分布」系の戦略分析にて、重要度を集計軸として使用可能に。



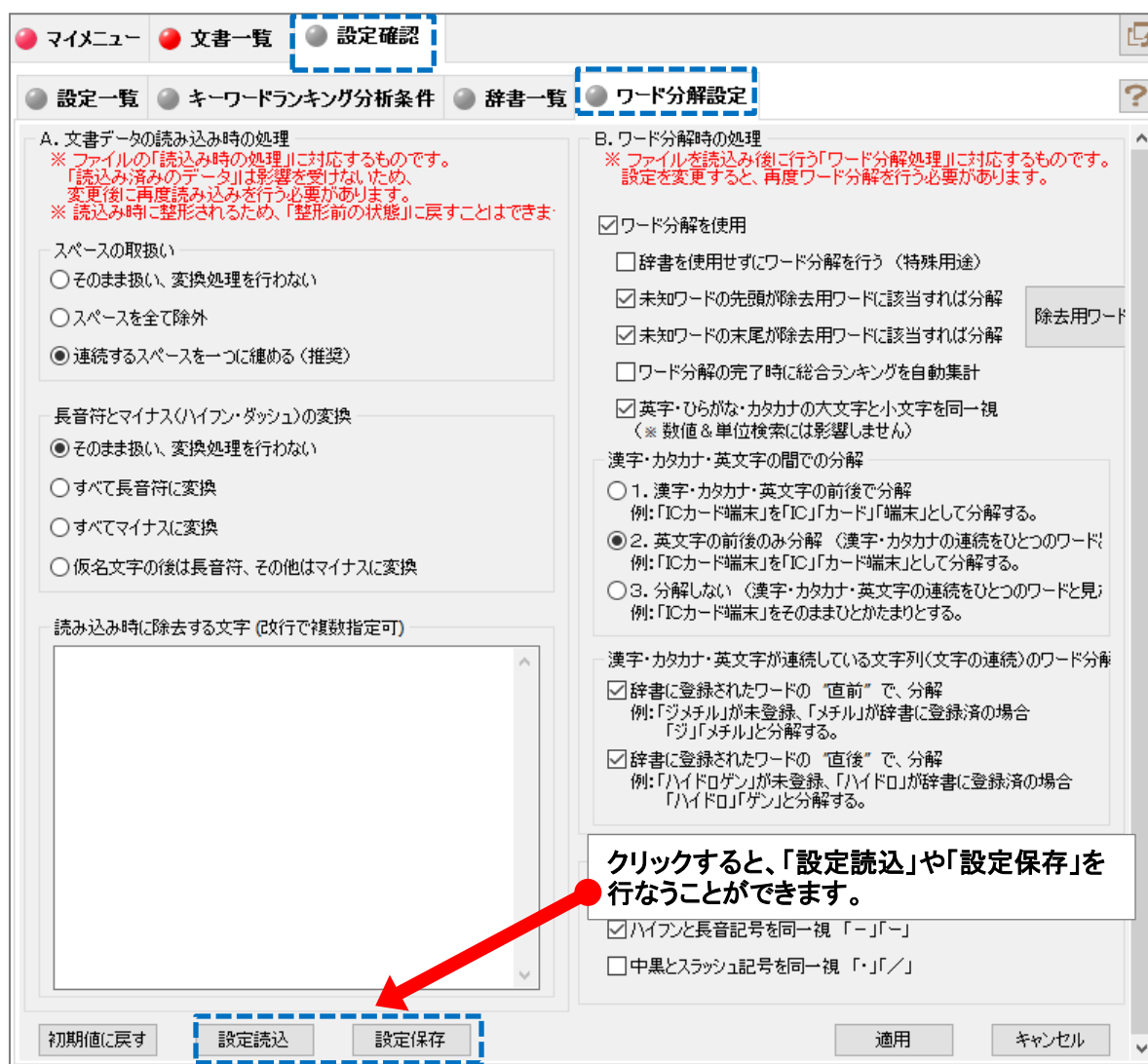
☑ 「スコア分布」系の戦略分析にて、重要度を集計軸として使用できるよう修正。

★ ここがポイント！ ★

従来は出願人・発明者・代理人などの名称項目に限定されていました。任意に設定できる重要度の機能を利用し、より幅広いマップの作成を行なうことができます。

— ワード分解の設定が保存可能に —

☑ 「設定確認」「ワード分解設定」画面にて、設定内容のファイル保存機能が追加されました。



☑ ワード分解時の詳細な設定を保存することができるようになりました。

☑ 作業の目的ごとに設定を保存し、呼び出すことができます。

☑ 「メニューの一時環境への取り込みと動作」をご利用いただく場合、取り込んだ設定が反映されます。

★ ここがポイント！ ★

この「設定保存」は「ワード分解」のタブ内の設定のみが保存されます。「設定確認」全体の設定が保存されるわけではありません。